

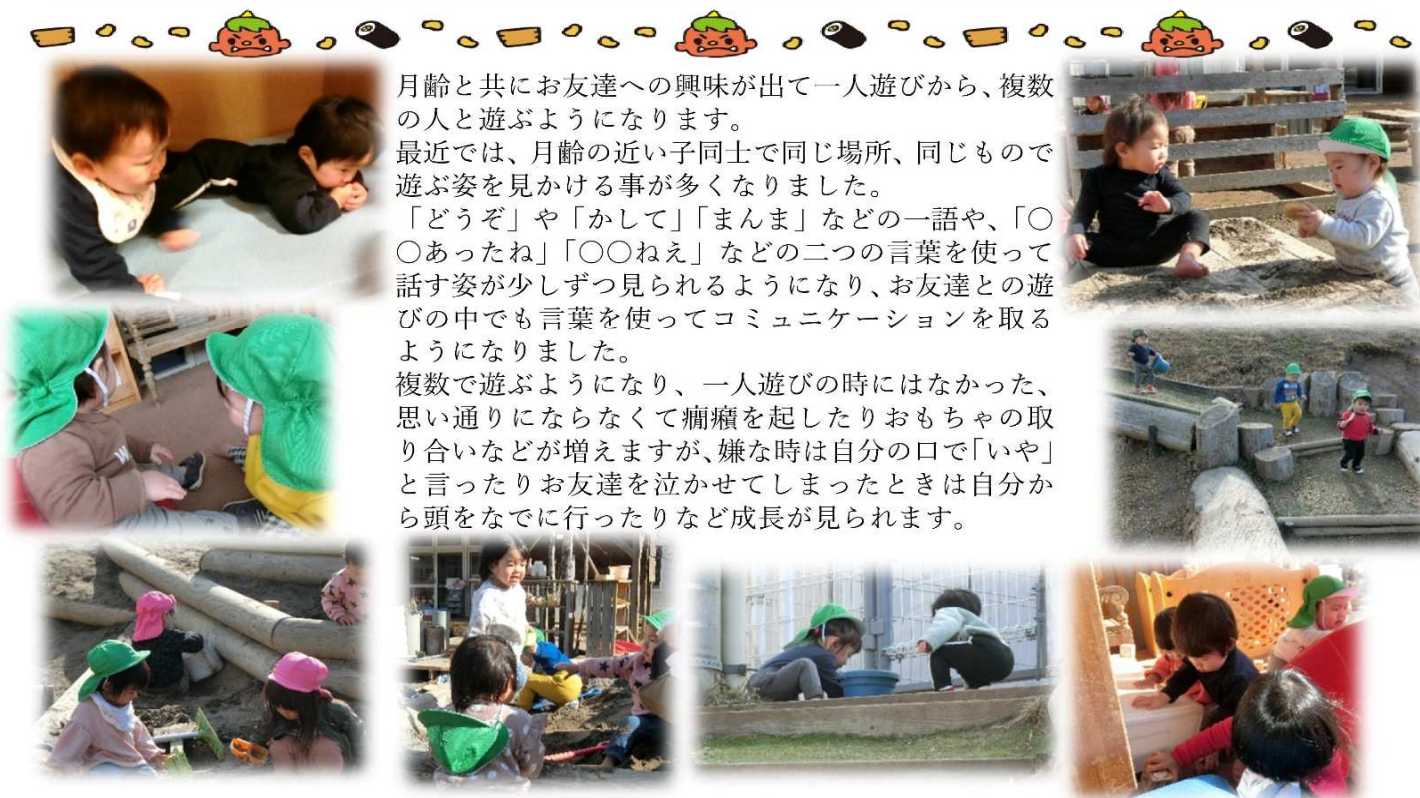
2月 ひよこ・すみれクラスだよ!

朝はまだ寒い日が続きますが、園庭に出ると寒さを感じさせないくらい走り回る子ども達。赤ちゃんたちは太陽を浴び気持ち良さそうな表情を見せてくれます。気がつけばもう2月。今年度も残り約1か月半。あっという間の一年でしたが、日々成長を見せてくれる子ども達。残り少ない日も子どもたちがどんな姿を見せてくれるのか楽しみです!

ひよこ



2月2日は節分の日という事で、つき組のお兄ちゃんお姉ちゃん達が鬼のお面を被ってきてくれました。ひよこ組さん達が被っているお面は、子ども達が最近好きなシール貼りの遊びから、鬼の髪の毛にシールを貼ってもらい、自分だけのお面を作りました! 1月から「おにのパンツ」の絵本を絵本コーナーに出すと、「読んで」と渡してきてくれる子が多く、「強いぞ〜強いぞ〜」のところでポーズをとったり、手拍子をしながらかいてくれたりと鬼の絵本は大好きな子ども達ですがいざ目の前にすると、泣き出す子や固まる子、何かわからずぼかんと見つめる子と様々な表情のひよこさん。保育教諭が豆に見立て丸めた新聞紙を鬼に向かって「鬼は外!」と言いながら投げると、固まっていた子も「ほいっ!」と言いながら投げ節分という行事を楽しむことが出来ました。



月齢と共にお友達への興味が出て一人遊びから、複数の人と遊ぶようになります。最近では、月齢の近い子同士で同じ場所、同じもので遊ぶ姿を見かける事が多くなりました。「どうぞ」や「かして」「まんま」などの一語や、「〇〇あったね」「〇〇ねえ」などの二つの言葉を使って話す姿が少しずつ見られるようになり、お友達との遊びの中でも言葉を使ってコミュニケーションを取るようになりました。複数で遊ぶようになり、一人遊びの時にはなかった、思い通りにならなくて癩癩を起したりおもちゃの取り合いなどが増えますが、嫌な時は自分の口で「いや」と言ったりお友達を泣かせてしまったときは自分から頭をなでに行ったりなど成長が見られます。

すみれぐみ

「おには〜そと!」「ふくは〜うち!」

2月2日は節分があり、すみれぐみにも鬼が来ました。鬼退治!の前に、製作で鬼の帽子を作りました。花紙を丸めたり、ぐしゃぐしゃと一人ひとりが作りたい形を作り、楽しんで製作をしました。作った鬼の帽子を被り、いざ、鬼退治へ!つき組のお兄ちゃんお姉ちゃん鬼が登場し、「うお〜!」「鬼だぞ〜!」と子どもたちの前に来ました。



丸めた新聞紙を投げて、「おには〜そと!」「ふくは〜うち!」とお兄ちゃんお姉ちゃん鬼をやっつけました。子どもたちはお兄ちゃんお姉ちゃん鬼の姿が怖くて、泣いてしまい、先生やお友達の後ろに隠れている姿がありましたが、「怖い〜!」と泣いていた子に優しく手を握って、「大丈夫だよ!」と守っている姿も見られました。お友達の気持ちに寄り添い、守ろうとしている姿はとてたくましく、感動しました。子どもたちは怖がりながらも一生懸命新聞紙を投げて、頑張っていました。お家でも豆まきをしたよと聞き、思い出に残る節分になったのではないかと思います。

ぼく、わたしもやってみよう!

ロフトに登りたい!太鼓橋に登りたい!ステージに登りたい!斜面に登りたい!でも、どうやって登ろう...と子どもたちは手や足を引っ掛け、全身に力を入れて登ろうとしています。また、お友達が登っている姿を見て、ぼくもやってみよう、わたしもやってみよう!とチャレンジしています。登れた時は、達成感に満ち溢れ、「やった〜!」と喜び、登れなかった時は、涙を流し、悔しいという気持ちからもう一回と再チャレンジ!何度も何度も失敗を繰り返し、登れたときの子どもたちの笑顔はとてまかこよく、たくましい姿です。また、登れないお友達の手を引っ張り、一緒に登っている姿も見られました。登れた時は、嬉しさを共感し、登れない時は悔しさを共感し合い、子どもたちが次のステップへとチャレンジしていけるよう、私たちは子どもたちが頑張っている姿を見守り、伸び伸びと挑戦できるよう支援していきます。



おねがい

- ・オムツは月曜日と木曜日に必ず10枚ずつ、通園バッグに補充するようお願いします。(すみれ組)
- ・金曜日の夕方、園舎に入られるときは、各自ロッカーの整理をお願いします。オムツの枚数や汚れものを入れる袋の枚数の確認をお願いします。(すみれ組)
- ・着替え等を自分で出来るようにしています。自分のロッカー、バッグから服を取りに行く際、取り違えがあると考えられますので、持ち物には全て名前の記入をお願いします。(すみれ組)
- ・毎日2セットずつ、通園バッグに服の補充をお願いします。(ひよこ組)